

# 日本卓球バレー連盟公認審判員 検定チェックシート

期 日	年 月 日				所 属	_____卓球バレー協会	
受験級	1級・2級	受験者名					
大会名				会場名			
対戦カード	主審・副審	対		主審・副審	対		
＜項目評価＞					5段階評価	小計	メモ欄
<b>1. 審判技能</b>					5=大変優れている 4=優れている 3=可 2=やや劣る 1=不可		
(1)	競技規則が理解できている。			1・2・3・4・5			
(2)	的確な判定ができる。(見落とし・ミスジャッジはないか)			1・2・3・4・5			
(3)	競技者に対して必要に応じた説明等ができる。			1・2・3・4・5			
(4)	トラブルなど不測時に適切な対処が施せる。			1・2・3・4・5			
(5)	時間の調整・管理等試合をスムーズに進められる。(無駄はないか)			1・2・3・4・5			
<b>2. 合図・確認など</b>							
(1)	合図の一連の動作(笛→ポイントコール→判定)ができる。			1・2・3・4・5			
(2)	ハンドシグナルが正確。			1・2・3・4・5			
(3)	笛の音量や発声が明瞭・適量。			1・2・3・4・5			
(4)	立つ位置・見る角度が適切。			1・2・3・4・5			
(5)	コートや用具の点検や安全確認は確実に行われていたか。			1・2・3・4・5			
<b>3. 連携・協力・協調</b>							
(1)	主審と副審同士のアイコンタクトがとれている。			1・2・3・4・5			
(2)	副審は、主審の見えないところへの援助ができる。			1・2・3・4・5			
(3)	主審・副審・得点係は、互いに連携が図れている。			1・2・3・4・5			
(4)	主審は、主体性をもって運営できる。			1・2・3・4・5			
(5)	副審としての役割を把握し、実践できる。 ①サーブ時の姿勢 ②笛吹きタイミング(ワンクッション遅く吹く) ③主審からの質問に対する回答			1・2・3・4・5			
<b>4. 審判員としての資質</b>							
(1)	態度は毅然としている。			1・2・3・4・5			
(2)	服装や言動が適切。			1・2・3・4・5			
(3)	試合前後の挨拶・申し合わせ事項の確認などができている。			1・2・3・4・5			
(4)	選手の障害が理解できている。			1・2・3・4・5			
(5)	選手への思いやりや適切な配慮がある。			1・2・3・4・5			
＜判定基準＞					＜判定＞		
1級	各項目20点以上。合計得点が概ね80点以上で合格。2は不可。			合計点		合・否	
2級	各項目15点以上。合計得点が合計60点以上で合格。1は不可。			合計点		合・否	
＜アドバイス＞							
検定員署名				審査員資格	所 属		
シート記入者				A級・B級	_____卓球バレー協会		
				A級・B級	_____卓球バレー協会		
				A級・B級	_____卓球バレー協会		
				A級・B級	_____卓球バレー協会		

